

Java Enterprise System
JAPAN

1. 概要

このサービスは、Java Enterprise Systemソフトウェア(以下「本ソフトウェア」)の技術サポートとメンテナンス、トレーニングとコンサルティング、および下記に示すその他のサービスをお客様に提供するものです。

2. サービスの内容

ライセンス料金が支払われた従業員の数に応じて、下記のサービスが年間を通じて提供されます。

従業員数:

従業員数 100 ~ 999 人 お客様が利用できるサービス - 本ソフトウェアのサポート - 本ソフトウェアのメンテナンス	従業員数 1,000 ~ 4,999 人 お客様が利用できるサービス - 本ソフトウェアのサポート - 本ソフトウェアのメンテナンス - トレーニング・クレジットx10 - アーキテクチャ・ワークショップ(2日間 x1回) - インストール・サービス(1週間 x1回)
従業員数 5,000 ~ 19,999 人 お客様が利用できるサービス - 本ソフトウェアのサポート - 本ソフトウェアのメンテナンス - トレーニング・クレジットx20 - アーキテクチャ・ワークショップ(2日間 x1回) - インストール・サービス(1週間 x1回) - 100時間のカスタム・コンサルティング (100人追加ごとに2時間追加、最大400時間まで)	従業員数 20,000人以上 お客様が利用できるサービス - 本ソフトウェアのサポート - 本ソフトウェアのメンテナンス - トレーニング・クレジットx50 - アーキテクチャ・ワークショップ(2日間 x1回) - インストール・サービス(1週間 x1回) - 400時間のカスタム・コンサルティング (100人追加ごとに2時間追加、最大2,400時間まで)

- 本ソフトウェアのサポート - サンは、お客様が契約されているサービスレベルに応じて、次のいずれかの技術サポートを提供します。

Sun Software Standard Supportサービスの内容 - (i)5x12(週5日、1日12時間)体制で、本ソフトウェアの問題にオンラインおよび電話で対処、(ii)本ソフトウェアのアップグレード、(iii)このサービスのその他の成果物を提供(詳しくは、次のWebページを参照してください)。

<http://www.sun.com/servicelist/ss/swstndspt-us-eng-all.html>

注: Java Enterprise SystemのコンポーネントであるJava Studio Creatorソフトウェアは、Sun

Software Service Plans (S3P)の対象外です。このコンポーネントの技術サポートは、SDN (Sun Developer Network)プログラムを通じて受ける必要があります。詳しくは、次のWebページを参照してください。

<http://www.sun.com/service/servicelist/ss/swdevelopsupport-us-eng-20040625.pdf>

Sun Software Premium Supportサービスの内容 - (i) 7x24 (週7日、1日24時間)体制で、本ソフトウェアの問題にオンラインおよび電話で対処、(ii) 本ソフトウェアのアップグレード、(iii) このサービスのその他の成果物を提供 (詳しくは、次のWebページを参照してください)。

<http://www.sun.com/servicelist/ss/swpremspt-us-eng-all.html>

注: お客様のご要望にすぐに対応するのは、「影響度1」のお問い合わせのみです。「影響度2」と「影響度3」のお問い合わせについては、規定の範囲内で対処いたします。

- **本ソフトウェアのメンテナンス** - サンは、次の場合に、本ソフトウェアの各バージョンやダウンロード可能なバージョンについて、お客様に通知するものとします。
初回履行 (Java Enterprise Systemソフトウェアの初回インストール)
定期的なアップデート (本ソフトウェアのアップグレード、アップデート、およびパッチによる更新)
- **トレーニング・クレジット** - Sun Services Education Account。1つのクレジットで、1,000ドル相当のSun Educational Services製品およびサービスをご購入いただけます。詳しくは、下記のWebページを参照してください。
<http://www.sun.com/service/servicelist/ses/eduaccount-us-eng-20020918.pdf>

このクレジットで製品やサービスを購入する場合は、クレジットの取得後、4ヶ月以内に受講申し込みを行い、6ヶ月以内にクレジットを使用する必要があります。この期限内に所定の手続きを行わないと、クレジットは無効になります。

- **アーキテクチャ・ワークショップ** - Java Enterprise System。この2日間のワークショップでは、お客様のビジネスの課題に対応するエンドツーエンドのカスタム・ソリューションを特定できるよう支援します。詳しくは、次のWebページを参照してください。
<http://www.sun.com/service/servicelist/ps/javaenterprisearchwshp-us-eng-20031010.pdf>

このワークショップに参加する場合は、Java Enterprise System Serviceの取得後、2ヶ月以内に参加申し込みを行い、6ヶ月以内に参加する必要があります。この期限内に所定の手続きを行わないと、ワークショップに参加できなくなります。

- **インストール・サービス** - Java Enterprise Systemインフラストラクチャ実装サービスまたはJava Enterprise System Cluster実装サービス。どちらかのサービスを選択できます。いずれのサービスも、40時間 (8時間x5日間) 受けられます。このサービスを受ける場合は、Java Enterprise System Serviceの取得後、2ヶ月以内にサービスの申し込みを行い、6ヶ月以内にサービスを受ける必要があります。この期限内に所定の手続きを行わないと、サービスをご利用できなくなります。

Java Enterprise Systemインフラストラクチャ実装サービスは、選択したJava Enterprise Systemソフトウェアコンポーネントのインストールおよび設定を行うものです。詳しくは、次のWebページを参照してください。

<http://www.sun.com/service/servicelist/ps/javaenterprisesysteminfrastructureimp-us-eng-20031010.pdf>

Java Enterprise System Cluster*実装サービスは、非生産環境にあるClusterソフトウェアのインストール、設定、およびテストを行うものです。詳しくは、次のWebページを参照してください。

<http://www.sun.com/service/servicelist/ps/javaenterprisesystemsclusterimp-us-eng-20040201.pdf>

*Sun Cluster TMサポートの要件:

Sun Clusterサポートを受けるには、次のいずれかの条件を満たしている必要があります。

- 本ソフトウェアの指定インストール期間中に、サンの定めるインストール基準に従って、Sun TM Clusterソフトウェアをインストールします。
 - 本ソフトウェアの指定インストール期間が経過した後で、お客様が別途購入されたSun TM Clusterインストール・サービスに従って、Sun TM Clusterソフトウェアをインストールします。
このサービスについては、
<http://www.sun.com/service/support/install/suncluster-software.html>を参照してください。
または
 - お客様が、Sun TM Cluster Enterpriseインストール・サービスを別途購入することなく、本ソフトウェアの指定インストール期間が経過してからSun TM Clusterソフトウェアをインストールした場合は、お客様は別途Sun Cluster検証サービスを購入し、Statement of Conformanceを取得することで、サンのインストール基準に従った検証済みSun TM Clusterソフトウェアをそのまま保持できます。
- カスタム・コンサルティング時間 - 5,000人以上のユーザーライセンスを購入した企業の場合は、サンのサポートまたはサンの正規代理店から提供される作業指示書(SOW)に従って、100人につき2時間、最低100時間コンサルティングを受けることができます。SOWには、アーキテクチャ・ワークショップの参加中に特定したビジネス・ソリューションの実装作業だけを含めることもできます。また、サンのサポートが行っているすべてのコンサルティング・サービスを含めたSOWを作成することもできます。このサービスの実施日については、お客様とサンとの間で、ライセンス証明に明記されている発効日から2ヶ月以内に同意する必要があります。ライセンス証明に明記されている発効日から6ヶ月以内に消費しなかったカスタム・コンサルティング時間は、無効になります。

3. お客様の責任

以下に、お客様が果たすべき責任(お客様の責任)を示します。

お客様は、バイナリ・コード・ライセンス契約書またはこのサービス一覧で必要とされるすべての情報、またはサンによってサービスの提供に必要であると判断されたすべての情報を提供するものとします。これらの情報には、ネットワーク接続およびネットワーク構成に関する情報、RAID、LUN、システム管理サービス、システムおよびドメインの名前、IP設定などが含まれます。

お客様は、サンが要求した場合、ルート・アクセスを含め、お客様の施設、システ

ム、運用環境へのアクセスをサンに許可します。

このサービスの指定連絡担当者となる従業員の名前と電話番号をサンに提供するものとします。

このサービスには、上記の内容だけが含まれます。構成サービスおよび実装サービスを含む各種追加サービスは、その時点での最新の条件に従って、サンから入手することができます。サンが行っている実装サービスについては、サンの担当営業にお問い合わせください。

本ソフトウェアとハードウェアのすべて、および本ソフトウェアに関連するか影響を受けるソフトウェア(以下「システム環境」)は、サンの品質基準に従って設置またはインストールされている必要があります。サンは、本ソフトウェアまたはシステム環境がサンの品質基準に従って設置またはインストールされていないと判断した場合、このサービスの提供を可能にするために必要な作業を行い、タイム・アンド・マテリアルで料金をお客様に請求する場合があります。

お客様とサンの拠点との距離によって、またはサンがお客様の所在地に再び訪問する必要があると判断した場合には、このサービスの一部またはすべてをご利用になれないか、あるいは移動、宿泊、日割り計算による費用などの別途料金がかかる場合があります。

すべてのサービスは、お客様とサンの間で合意した場合を除き、サンの通常の営業時間内に行います。土曜日、日曜日、および祝祭日はサービスを行っていません。

サンは、この文書に記載されているサービスの一部またはすべての実施を外注または譲渡することができます。

お客様がお客様の責任を果たし、かつサービス契約に定義されている日付がサンの要求によって延長されていない限り、この日付より前にサービスがスケジュール設定されている場合、サンはこのサービスを提供し、サービス提供期限を遵守する義務を負うものとします。

企業がJava Enterprise Systemを教育機関での使用のみを目的として購入した場合、企業はSun Software Standard Support またはSun Software Premium Supportしか受けられないことに注意してください。

4. 有料追加サービス -

お客様は、別途料金を支払うことにより、次の追加サービスを受けることができます。

- 追加担当者 - お客様は、適切な資格を持つ社員を追加担当者として指定できます。
 - メディアの購入 - 対象ソフトウェアのアップデート・リリースの物理メディアを追加で購入できます。
 - ソリューション・サポート・エンジニアリング - 大企業のお客様は、専用に割り当てられたソリューション・サポート・エンジニアのサポートを受けることができます。このエンジニアは、お客様のソリューションに精通し、ソリューションの可用性を高め、サポートコストを削減できるようにソリューションの設計やアーキテクチャを構築します。
- このサービスについては、

<http://www.sun.com/service/solutionsupport/index.html>を参照してください。

お客様がサンから上記のサービスを購入される場合、上記の内容および該当するあらゆるSOWは、お客様とサンとの間のサービス契約または他の文書に組み込まれ、当該契約の定めが上記のサービスに適用されるものといたします。お客様とサンとの間で締結済みの当該サービス契約が、お客様による上記サービス購入時点で有効に存続しており、かつ、上記サービスに関するお客様からの注文に対してサンがお客様に注文請書またはライセンス証明を交付または電子的に交付している場合に限り、サンはお客様に対して上記サービスを提供する義務を負うものといたします。この契約関連Webページは、サンとお客様との間でサービス契約を成立させるためのサンからの申込や勧誘ではありません。サービスの内容は、それぞれの国の事情により、国によって異なる場合があります。上記において別段の定めがない限り、上記の内容は日本国内のみにおいて有効です。このWebページでは、サンとの間でサービス契約を締結する団体を「お客様」と呼称しています。サービス契約書の中では、「ユーザー」、「会社」、「関連会社」、「お客様」など、適宜呼称が変わる場合があります。